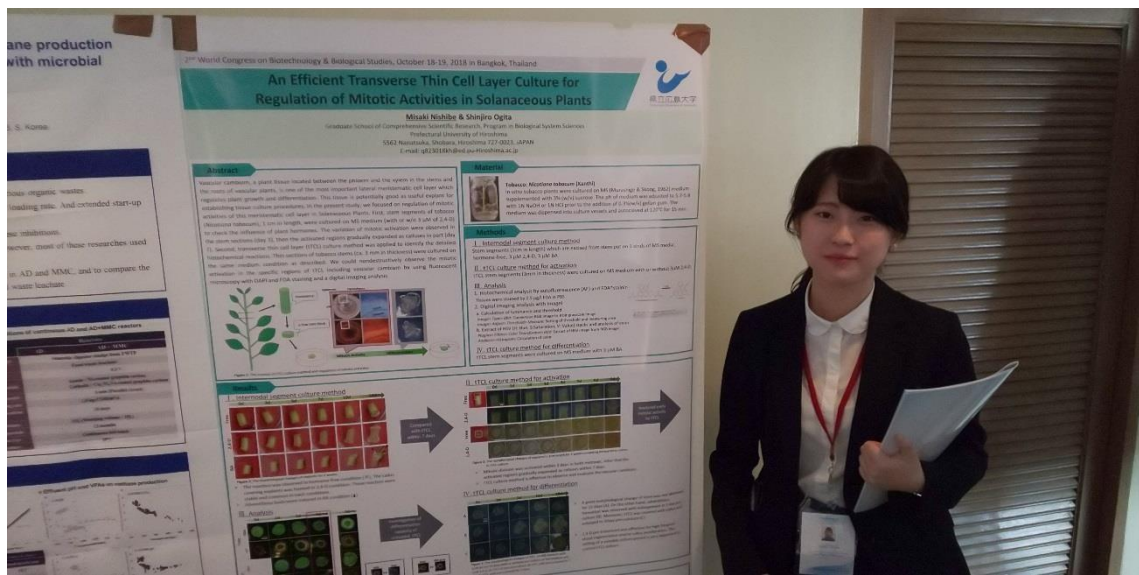


生命システム科学専攻 博士課程前期（修士）1年 西部美咲さん（荻田研究室）が、2nd World Congress on Biotechnology and Biological Studies: October 18-19, 2018 Bangkok, Thailand 国際学会に参加・発表しました。

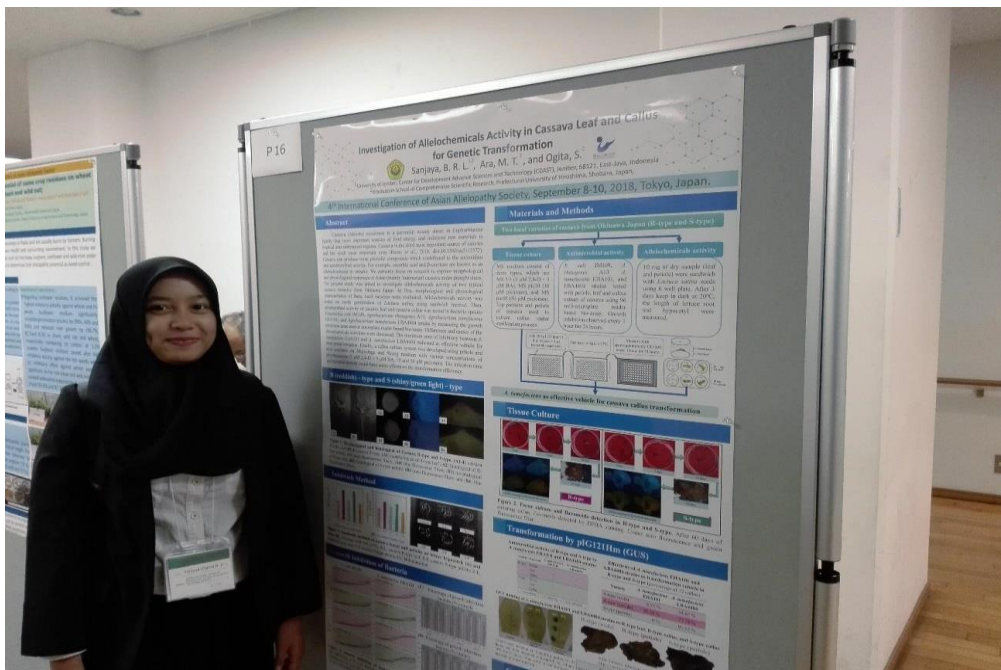
演題「An efficient transverse thin cell layer culture for regulation of mitotic activities in Solanaceous Plants」ナス科植物の分裂活性を制御する効率的な薄切片培養法 が、みごとポスター賞「Award to 3rd prize in poster presentation」をいただきました。



なお、本研究の一部は、公益財団法人 市村清新技術開発財団 平成 30 年度植物研究助成「植物細胞の常温ガラス化を成立に導く乾燥プログラムの開発」の助成を活用して行われました。また、本発表は、平成 30 年度重点事業「研究・教育環境の国際化推進をコアとした大学院質的改革に資するプログラムの構築（生命システム科学専攻）」の国際学会等研究活動特別支援の助成を受けております。

インドネシアの協定校 Graduate Program of Biotechnology, University of Jember から大学院の交換留学生（2018.4-2018.9）として生命システム科学専攻（荻田研究室）に所属した Bella Rhea Lavifa Sanjaya さんが、4th International Conference of Asian Allelopathy Society: September 8-10, 2018, Tokyo, Japan 国際学会に参加・発表しました。

演題「Investigation of Allelochemicals Activity in Cassava Leaf and Callus for Genetic Transformation」形質転換を目指したキャッサバ葉およびカルスのアレロケミカル活性の研究が、みごとポスター賞「Poster award (Silver)」をいただきました。



なお、本研究の一部は、公益財団法人 市村清新技術開発財団 平成 30 年度植物研究助成「植物細胞の常温ガラス化を成立に導く乾燥プログラムの開発」および公益財団法人 高橋産業経済研究財団 平成 30 年度研究助成 国際交流・人材育成成分「アジアの植物バイオ資源活用に資する学際教育・研究交流」の研究助成を受けております。